NKSJグループ
日本興亜損保
NIPPONKOA INSURANCE

２０１２年６月１日

環境省事業に採択され、「うちエコ診断」を試行実施します

日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮雅也）は、環境省が公募していた「平成 24 年度家庭エコ診断推進基盤整備事業 民間企業等試行実施事業者」(注) に応募し、この度、弊社の提案事業が採択されましたので、お知らせします。

弊社が試行的に取り組む各家庭におけるエコ診断は「うちエコ診断」と呼ばれ、環境省が事業の受託者である一般社団法人地球温暖化防止全国ネットや各地の自治体などと協力して昨年度から実施しています。昨年度は夏季から冬季までの期間において全国で約 8,000 件の診断が実施され、診断を受けた家庭の約 9 割にご満足いただいたと報告されています。

弊社が行う試行事業の概要は以下の通りです。

（注）環境省では、昨年度より「家庭エコ診断推進基盤整備事業」として、各家庭のエネルギー利用状況等を診断した上で、中立性、信頼性を確保したきめ細やかなアドバイスを行うサービス普及のための基盤整備を行っています。その一環で、自社の取組みやサービスとして家庭エコ診断を試行的に実施・検討を行う民間企業等を公募していたものです。

◆試行事業の概要

・「うちエコ診断」は、弊社の首都圏近郊にある複数の代理店の社員が、診断員として環境省の認定を受けて行います。
　＊診断員として認定を受けるためには、診断員養成研修を修了し、筆記試験および診断ロールプレイ試験に合格する必要があります。

・診断は主に保険契約の満期更新時に、診断をご希望されるお客さまを対象として無償で実施するもので、「事前アンケート」、「実際の診断」、「事後アンケート」で構成され、これらを通じて省エネ・CO_2 削減効果を測定していきます。

・診断では、環境省から提供される診断ツール（うちエコ診断ソフト）を用いて、各家庭のエネルギー消費状況の把握、CO_2 削減目標を設定していただいた上で、お客さまと一緒になってお客さまのライフスタイルにあった省エネ・CO_2 削減対策を検討します。

・試行実施の期間は 2012 年 12 月までの予定とし、本試行事業の結果は 2013 年 2 月までに環境省に報告することになっています。

弊社はこの試行事業を通じて、電力供給量の不足が深刻化する夏場に向け、家庭における省エネ取組みの促進に貢献していきます。

以　上

ECO FIRST
環境大臣認定
エコ・ファースト企業